

魚の城下町

みんなが主役のまち

恵みの秋
～漁火に輝く海の幸～

— みんなで守り 育てよう 地域の医療 —

羅臼の医療を守るために

羅臼町は、平成23年10月3日(月)社会医療法人孝仁会と「羅臼町国民健康保険診療所の指定管理者による管理に関する基本協定書」に調印しました。

まちの医療ビジョンである「医療・保健・福祉の連携による地域包括ケア」の実現にむけて、この度調印された基本協定書では、来年度平成24年4月1日から平成29年3月31日までの5年間という期間（双方が協力して、契約期限後も継続して運営ができるよう努めることとしています）で、次の内容が盛り込まれています。



- ①一次医療の確保……ケガや風邪など日常的な病気に対応できる体制を整えます。
- ②在宅医療の充実……介護や病気の療養を自宅等で行う場合の医療を充実させます。
- ③高齢者医療の充実……高齢者によくみられる慢性的な病気やリハビリなどに対する医療を充実させます。
- ④健康づくりの推進……病気の予防をはじめとし、早期発見、早期治療、健診や予防接種など健康づくりのアドバイスを推進します。



H23.11.5 羅臼町地域医療講演会
「心臓血管病について」講演頂いた
釧路孝仁会記念病院 院長 原田英之先生

現在、孝仁会では、これらの内容を実行する体制づくりのため、医療スタッフ（看護師等）を募集しています。新しい地域医療構築のため、町も協力体制を整えています。

全国的に医師不足が深刻化しており、地域医療の崩壊が叫ばれているところですが、医師が地域から離れていく一つの要因として、コンビニ受診などの受診マナーの悪さがあげられています。

近年、それらの諸問題を少しでも解消できるよう、町と孝仁会では、町内関係団体の協力を得ながら、「持続可能な地域医療を考える」や「町立診療所の在り方」をテーマとして、地域医療フォーラムや講演会を開催し、予防医学や健康管理に関する情報提供を行っています。

全国的には、地域医療を考える・守る団体が徐々に組織され活動しています。特に近隣では、別海町医療サポート隊「医良同友」や根室市「ねむる医心伝信ネットワーク会議」といった団体が活動を展開しています。

団体の活動の多くが、①時間内受診を心がけること（適正な受診）、②健康診断の積極的な受診（受診率向上、病気の早期発見）③かかりつけ医師を持つこと、④医療スタッフへの感謝など、受診を受ける側のマナーの向上を中心としたものとなっています。

私たち住民も、診療時間内の受診を心がけるなどできるところから行動を起こし、一人ひとりが地域の医療を自分たちで守っていくという気持ちで、意識を持って取り組んでいく必要があると考えています。

共栄町・ 緑町々内会で 災害訓練！



講師 NPO法人災害救助
ネットワーク北海道代表
山口幸雄氏

3月11日の東日本大震災を受け、連日テレビや新聞で大きく取り上げられてきた災害対策。みなさんの周りでも災害対策をあらためて見直した方も多いと思います。

そんな中、今回は羅臼町社会福祉協議会が主催し、実際に被災地に出向き炊き出し支援等をしたNPO法人災害救助ネットワーク北海道代表の山口幸雄氏を招き、2つの町内会で行った防災訓練をご紹介します。



10月22日(土) 共栄町々内会「災害図上訓練」を実施

羅臼町の平面図の上にビニールシートを敷き、自宅・河川・道路・崖・避難場所・診療所・商店などを書き込み、自宅周辺の避難方法を再確認しました。

また、独居高齢者の住宅も併せて書き込むことで、誰がどの場所の独居高齢者を対応するか、どの避難経路で避難するかなど、話し合いました。



10月23日(日) 緑町々内会「炊き出し訓練」を実施

災害救助ネットワークのみなさんが、実際に被災地に出向き使用したものと同一ものを使用し、被災地ではどのような炊き出しが実施されたかを体験しました。

「災害図上訓練」「炊き出し訓練」終了後は、東日本大震災被災地である宮城県南三陸町にお住まいの方が撮影した、目の前に広がる被災状況の映像が上映されました。

訓練の中で講師の山口氏は、「逃げ遅れた方の多くが亡くなったように、津波からの避難は時間が勝負です」と繰り返し話されていたのが印象的でした。

どんな災害でも、時間の経過とともに記憶が薄れていきます。繰り返し防災訓練に取り組むことで、意識を高め、万が一の災害に備えることが大切です。

この事業は、来年度以降も継続して実施予定とのことです。詳しくは羅臼町社会福祉協議会(87-3243)まで。

皆さんの善意に感謝して!

— 知床羅臼まちづくり基金 平成23年度(第7期) —

中間報告

寄付者や町民のみなさまへ

寄付金を財源として、寄付者の社会的投資を具体化することにより、寄付を通じた住民参加の地方自治を実現し、個性豊かな活力あるまちづくりに資することを目的に、平成17年度より「知床の自然保護・保全事業」、「診療所建設事業」、「北方領土返還運動事業」の3事業を政策メニューとして位置づけ実施されている「知床・羅臼まちづくり基金」の総額が約1億5,000万円に達しました。

ここに、これまでの基金の状況及び、平成23年度の中間報告をさせていただきます。

1. 寄付の状況

(1) 平成22年度までの寄付の状況

(単位：金額＝円・件数＝件)

	平成17～20年度		平成21年度		平成22年度		合計	
	寄付額	件数	寄付額	件数	寄付額	件数	寄付額	件数
知床の自然保護・保全事業	4,614,280	59	429,111	4	425,218	3	5,468,609	66
診療所建設事業	42,045,972	131	23,689,386	34	59,038,844	51	124,774,202	216
北方領土返還運動事業	4,904,000	17	500,000	2	605,000	4	6,009,000	23
指定なし	30,000	3	—	—	—	—	30,000	3
合計	51,594,252	210	24,618,497	40	60,069,062	58	136,281,811	308
運用益	245,166	—	46,536	—	17,716	—	309,418	—
基金総計							136,591,229	308

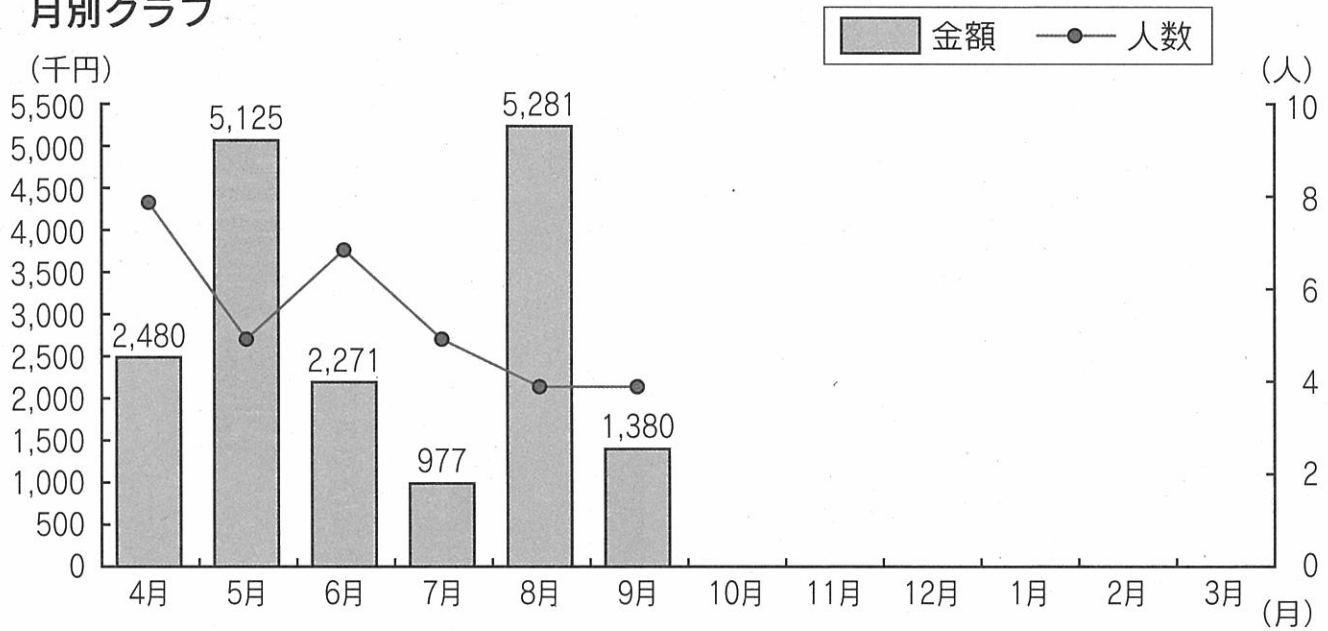
※平成16年以前の寄付は含まれておりません。

(2) 平成23年度中間期の状況

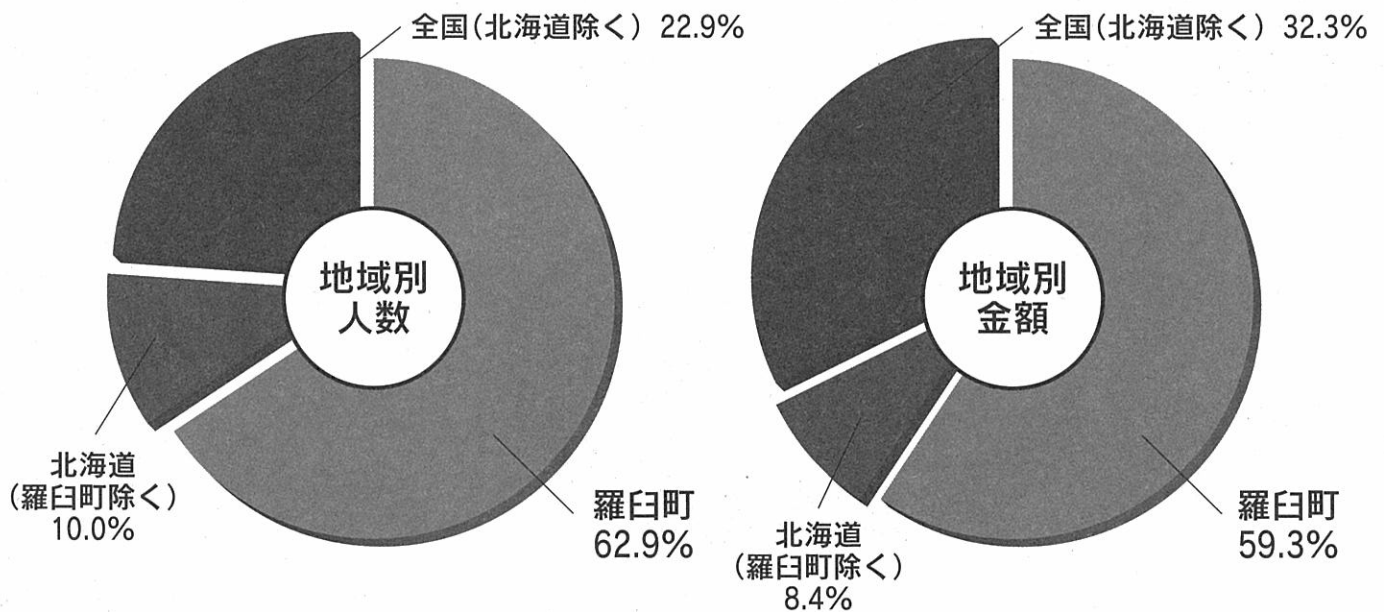
	知床の自然保護・保全事業		診療所建設事業		北方領土返還運動事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
4月	100,000	1	2,280,000	8	100,000	1	0	0	2,480,000	10	8
5月	20,000	1	5,105,000	4	0	0	0	0	5,125,000	5	5
6月	0	0	2,270,850	7	0	0	0	0	2,270,850	7	7
7月	322,541	1	655,000	4	0	0	0	0	977,541	5	5
8月	5,000,000	1	81,411	2	200,000	1	0	0	5,281,411	4	4
9月	0	0	1,080,000	3	300,000	1	0	0	1,380,000	4	4
中間期合計	5,442,541	4	11,472,261	28	600,000	3	0	0	17,514,802	35	33
総額	10,911,150	70	136,246,463	244	6,609,000	26	30,000	3	153,796,613	343	322

○平成23年度中間期の寄付金月別状況

月別グラフ



○平成23年度中間期の寄付金地域別状況



2. 基金の運用

「北方領土返還運動事業」、「知床の自然保護・保全事業」については、概算事業費に達しましたので事業実施に向け検討中であり、「医療・保健・福祉のまちづくり推進事業（診療所建設事業）」については目標額に達していないため基金処分は行っておりません。今後、より良い有効活用を図り、事業を展開していきます。

○知床・羅臼まちづくり基金については、羅臼町ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.rausu-town.jp>

医療のお金★知っとこシリーズ

らうすの

★医療費



みなさん、こんにちは。前回から始まった保健福祉課の新シリーズ「らうすの★医療費」2回目です。
 前回は、羅臼町で多い病気についてお知らせしました。今回は、国民健康保険（以下 国保）の基本的な考え方とお金の流れについて、大まかですが、簡単にお知らせしたいと思います。

何故、国保に加入しなければいけないの？

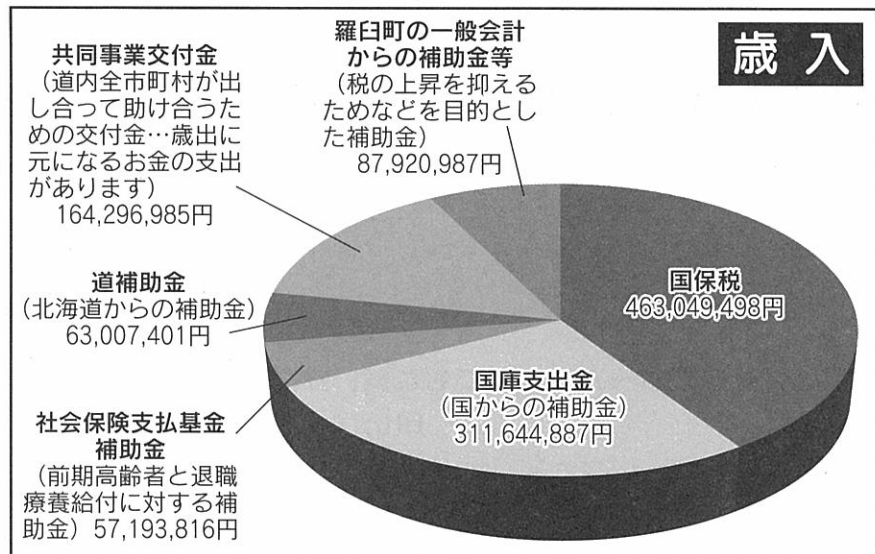
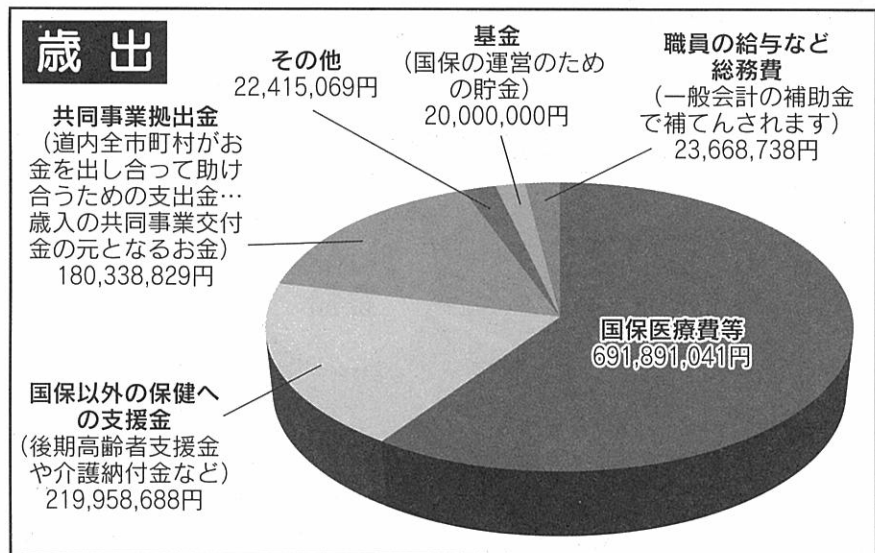
日本は「国民皆保険」という基本方針があり、必ず何らかの健康保険に加入することが義務づけられています。
 「病院にかからない」、「国保税が高いから入りたくない」など国保に入りたくないとの意見をいただくことがあります。事業主が社会保険などを適用している場合は国保に入る必要はありませんが、そうではない場合は必ず加入して下さい。

国保に加入するメリットは？

国保に限らず、健康保険は助け合いの制度です。医療機関から請求される医療費の70%を健康保険から支払いますので、個人の医療費負担が軽くなります。
 国保税は国民健康保険証をお持ちの方だけが支払う税金です。言い換えれば、自分たちが使う医療費を負担していることになりません。
 病気は時と場合を選んではいけません。国保の制度にご理解をお願いします。

医療費の基になるお金はどうしているの？

【歳出】平成22年度の国保会計（国民健康保険関係で使われるお金）は総額で約11億6千万のお金が使われています。内訳としては（左の図 歳出を参照）一般の医療費が約60%、国保と関わりが深い後期高齢者医療や介護保険への支援金が約20%。そして、歳入にもありますが、全道の市町村がお金を出し合ってお互いを支援する共同事業拠出金（歳入では交付金）が約16%あります。
 【歳入】国保会計で使われるお金は、国・道・町などが決った割合で負担しています。（左の図 歳入を参照）割合でいうと、国の補助が約30%、道の補助等10%、全道の市町村がお金を出し合ってお互いを支援する共同事業交付金が約15%、みなさんからいただく国保税が40%、そして町の一般会計から約5%で構成されています。



負担を軽くする方法

右のページの歳出のグラフを見ていただきますと、約7億のお金が医療費（国保医療費等）として使われていることがわかります。

職員給与を除けばほとんどが直接的に、医療費を支えるものです。（職員費は一般会計より補助金がありますので、そのお金で賄われています）

ここから重要なのですが、税金を含む歳入は使われるお金である歳出に合わせ、全体の額が決められます。その額を決められた割合で国・道・町などとして国保加入のみなさんが負担しています。

簡単に言うと「使うお金（歳出）」が減れば「もらうお金（歳入）」も減る。ということになります。

ですから、医療費が下がり医療費等の全体の金額が下がれば、歳入の40%を占める国保税も下げられる可能性があります。

では、どのような取り組みが考えられるでしょうか。



※この「ジェネリック医薬品希望カード」は国民健康保険証と一緒に冊子で配布いたしました。希望される方は、医師や薬剤師に相談してください。



頑張らない医療費の減らし方 ジェネリック医薬品（以下 ジェネリック）を使ってみませんか？

ジェネリックについて町内の調剤薬局薬剤師さんにお話を伺いました。ジェネリックは、同じ成分・同じ効果・同じ時間で溶け体から出ていく等、元となる薬と基本的に同じですので、効果に問題はありません。

しかし、完全に同じものではありませんので、使ってみて合わない場合もありますので、その際はご相談ください。

また、処方箋で指示された薬を薬局でジェネリックに変える際には、必ず患者さんの希望が必要となりますし、処方される薬の中には医師の指示で、新しく開発された薬を指定されている場合もありますので、ジェネリックがない薬もあります。薬局としてはジェネリックに限らず、「患者さんに安心して使える薬」をお勧めさせていただいています。と話してくれました。

ジェネリックを上手に使うことで家計の負担を減らすこともできますので、まずはお医者さん、薬剤師さんに相談してみたいかがでしょうか。

（ジェネリック医薬品が安い理由）

開発したメーカーの特許期間が過ぎたことにより、他のメーカーも同じ主成分の薬を造れるようになり、開発費がかからないので類似した薬が安く提供できるため。

ご協力をお願いします。

国民健康保険を運営させていただく羅臼町としては、医療費を下げることも、みなさんの負担を軽減するために不可欠であると考えています。

これは、町民みなさんが健康に生活していただければ自然と達成できる目標であると思います。

当たり前ですが、病気になりたくてなるわけではありません。だからこそ、必要な時に安心して治療を受けられる国保の基盤づくりがかかせません。みなさんの健康づくりと医療費の削減、そして国保税の納税にご協力ください。

※今回は解り易くするために、詳細については、大きく説明を省いております。ご理解の程、宜しくお願いします。



今後も「らうすの★医療費」をみなさんと一緒に考えたいと思いますので、今後の情報発信のなかで（特集記事等で）知りたいことや疑問、ご意見などありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。 問合せ先：保健福祉課「らうすの★医療費」担当まで 電話 87-2161 Eメール:kenkou-1ban@rausu-town.jp

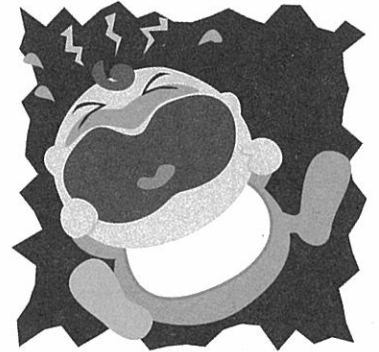
乳幼児は
特にご注意!

RSウイルス感染症って?!

冬の感染症といえば、インフルエンザが有名ですね。でもそれ以外にも厄介な感染症がたくさんあります。中でも今年はRSウイルスと呼ばれるウイルスの感染症が、大阪・東京などの都市部を中心に過去最高のペースで患者さんが増えています。

RSウイルス感染症の特徴

- ★感染力が非常に強いが、一方では免疫ができにくいいため、繰り返し感染する（感染を繰り返すうちに徐々に免疫ができ、2歳以上になってくると「鼻かぜ」程度の症状で済むようになってくる）
- ★感染経路は、飛沫感染と接触感染の両方
- ★3～6ヶ月ぐらいの乳児は免疫力が弱く重症化しやすい（母親からもらった免疫（抗体）だけでは感染防御は不十分なため）
- ★呼吸機能が未発達な早産で生まれた赤ちゃんや先天的に心臓や肺の病気のある赤ちゃんは重症化しやすい



感染や重症化の予防対策

★感染予防が肝心!

親や幼稚園・学校へ通っている兄弟などは症状が軽く、感染していることに気づかずに移してしまうことも多いです。「かぜ」の症状がある場合には、手洗い・うがいの徹底はもちろん、咳やくしゃみを赤ちゃんに浴びさせない、鼻をかんだ手で赤ちゃんに触れない、おもちゃを清潔にするなどの予防策をとることが肝心です。

★重症化する前に受診!

「かぜ」とよく似た症状なので間違えやすいですが、代表的な症状は、鼻水・咳・発熱。症状が進むと呼吸が浅く呼吸数が増えたり、ゼイゼイしたり、おっぱいの飲みが悪くなったりします。早めに受診することが重症化予防になります。

子育て情報ひろば ~すくすく~

ルサ・フィールドハウス

望遠鏡で海を見てこども達は大喜び!施設も綺麗だし、いいよね。

ビジターセンター



出展:ビジターセンターホームページ

赤ちゃんでも、ぬいぐるみがあるし、楽しんでたよ。室内もあったかくて快適♪

ありんこ

冬でも安心して遊べる場所♪

安心して遊べるからありんこが
あいている日は毎日、来ちゃう!!

羅臼町図書室

4、5カ月の赤ちゃん時期から絵本を借りてました。幼稚園児になった今では、絵本が大好きになりました。

こんには、
だんだんと風が冷たくなり
冬の気配を感じますね。体調
を崩していませんか?
今回は、町内で冬場にお出
かけできる場所の紹介をした
と思います。
(5月号の広報で紹介しまし
たが、もう一度、ママ達の声
と一緒に掲載します♪)

♪11月・12月・1月の 子育てに関する情報♪

- 11/28 計測日(ありんこ)
- 11/29 わくわくひろば(ありんこ)
- 12/5 子どもの病気のお話(ありんこ)
- 12/14 ☆クリスマス会(ありんこ)
- 12/22 小さい子のおはなし会(公民館)
- 1/30 計測日(ありんこ)

☆クリスマス会は
事前申し込みが必
要です!!



11/30までにありんこへ申し込
んでください。(TEL88-1515)

=施設の使用できる時間など...=

- 羅臼幼稚園(園庭) ・土・日・祝日:使用可能
・平日:保育の時間帯については園児が遊んでいるので大人数になる。(特に10:30~11:30は多いので避けたほうがよいかも)状況を見て、遊べる。
- 春松幼稚園(園庭) ・土・日・祝日:使用可能
・平日:保育の時間帯終了後は使用可能。もし、保育の時間帯に遊びたいということであれば、事前に連絡をもらえれば遊べる。

図書室デビューは0歳から♪



羅臼町図書室の利用者登録は0歳からOK!!赤ちゃん絵本も沢山ありますし、司書さんが絵本選びの相談にのってくれます。きっとお子さんのお気に入り絵本を見つけることができるはず♪(但し、司書は平日10:00~17:30勤務。外勤で不在の日もあります。)

また、ママたちから相談の多い離乳食やお弁当の本も多数揃えてくれています。冬場もあったかい図書室で、ママも赤ちゃんもお気に入りの1冊を見つけてみませんか?

エゾシカ肉を美味しく食べよう!!

～羅臼の環境情報だより らっきょう～



～エゾシカロースト～

●エゾシカについて

エゾシカは、現在、北海道全体で大きな社会問題となつていきます。明治の初めに乱獲や大雪などの影響を受け、一時は絶滅寸前になりましたが、その後、保護政策や幾つかの要因により、ここ30年ほどで生息数が急増しました。

その結果、平成22年の推定頭数は、道内全体で65万頭といわれています。そうした中で心配されているのは、自然環境への影響で、樹木の皮や希少植物を食べるなどして、バランスを保ってきた自然の姿を変えてしまつていきます。

また、当町においても、花畑が荒らされたり、自動車との衝突事故などの被害が起つていきます。

●エゾシカは『森の幸』

しかし、そんなエゾシカも見方を変えれば、立派な資源なのです。

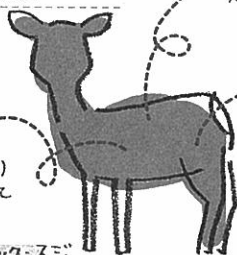
昔から、エゾシカは、サケと並ぶ貴重な食料としてアイヌの人々に親しまれ、また欧米では、狩猟で捕獲された野生動物の肉は「ジビエ」と呼ばれ珍重され、特にシカ肉は高級食材として扱われています。

エゾシカ肉は、昔から食材としての価値が認められており、それは、『森の幸』ともいえる大切な食材であり、自然の資源なのです。

エゾシカのお肉は、部位によって異なる味わいを楽しめます。特徴によって使い分け、いろいろなエゾシカ料理にチャレンジしてみよう!

肩肉

揚げたり、煮込んだり、肩肉のやわらかさにより応用して



スネ、ウデ、ネック、スジ、ギレでコトコト...
コクのある煮込み料理に

■鉄分含有量(mg/100g)

エゾシカ(ロース・皮下脂肪なし・生)	約6g
和牛(サーロイン・皮下脂肪なし・生)	約1g
豚(ロース・皮下脂肪なし・生)	約0.5g
若鶏(むね・皮なし・生)	約0.2g
くろまぐろ(赤身・生)	約1g
和牛(レバー・生)	約4g

■主な肉のカロリー(100gあたり)

牛肉(ロース)	約238kcal
豚肉(ロース)	約266kcal
鶏(ささ身)	約105kcal
エゾシカ肉	約110kcal

■エゾシカ肉を買えるお店((社)エゾシカ協会推奨店)

北泉開発(株)(釧路市阿寒)	TEL 0154-66-3508 HP http://www.hokusen-kk.com/
(有)ユック(根室市)	TEL 0153-25-4141 HP http://www3.ocn.ne.jp/~yukku/
(株)知床エゾシカファーム(斜里町)	TEL 0152-28-2201 HP http://www.shariken.co.jp/ezoshika/

エゾシカ肉は体にやさしい!
鉄分豊富でカロリー控えめ

エゾシカのお肉は、栄養価に目を見張る特徴を持っています。

①鉄分が豊富である

シカ肉は、赤身が主体ですが、牛のレバーをしのぐ鉄分を含んでおり、鉄分が不足がちな現代女性には、特にオススメした食材です。

②ヘルシーなお肉である

シカ肉は、鶏のささみに似て、高タンパクで低脂質であり、ヘルシーさが魅力です。

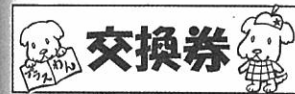
私達は、つい脂質を摂り過ぎてしまいがちですが、毎日の食事を牛肉や豚肉からシカ肉に置き換えるだけで、脂質とエネルギー量(カロリー)の摂取を大幅に抑えることができます。

図書活動。信じよう、本の力

皆様の温かいご協力ありがとうございました！



皆様からコメントカードを書いてもらい交換券を出す「ブックブック交換会」も行いました。来年はあなたも書いてみてくださいね。



デザイン/岡本恵さん



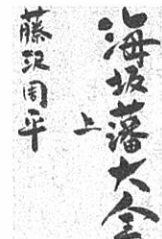
「本がいっぱいでワクワクする！」
「私、いい本見つけたよ」

峰浜町 松原尚子さん
「犬も食わない」上沼恵美子、上沼真平著
楽しく読める夫婦げんかの本です。わかる、わかるとにやにやしながら あつという間に読めますよ！本音の言い分に読んだ後スッキリです。



知昭町 寺井早苗さん
「吠（わら）う合戦屋」北沢秋著
ちよつと硬質な時代小説。寡黙な主人公もいいが、チャームिंगでも気高く生きる「姫」が又いい！

峰浜町 石川勝さん
「海坂藩大全（うなさかはんたいぜん）」藤沢周平著
四十代までは山本周五郎で、五十代になったら藤沢周平で。生きる辛さと喜びを体験してみましよう。



礼文町 今泉美穂さん
「わたし、ようちえんにいくの」
娘が幼稚園に入る前に読んであげたくて買いました。娘は幼稚園に行くのがもつと楽しみになったみたいです。

ブックブック交換会
「コメントを一部ご紹介します。」

人の輪が本でつながる

第10回らうす古本市が盛況に終了

去る11月4～6日の3日間で第10回らうす古本市を開催し、収益金30,780円で27冊の絵本と紙芝居を図書室にご寄贈いただきました。

また、陶芸作品のフリーマーケットを出展された礼文町星野修三様より収益金で大型絵本をご寄贈いただきました。

どうぞお楽しみに！



町民体育館を会場に、絵本や雑誌、新刊書まで10～100円で販売し、多くの人で賑いました。ご協力をいただきました皆様にお礼申し上げます。

Pick up

本との出会いの公演会・情報交流会

去る9月30日「本との出会いの公演会」を行い、母親・司書・主任で読み聞かせや読書活動について話し合いました。
羅臼幼稚園・春松幼稚園の各園では、PTA活動として、絵本の読み聞かせをしています。
アンケートの回答から要望や意見をいくつかご紹介いたします。

情報交流はお母さん達も緊張せずにお話しできたと思います。

絵本の読み聞かせの楽しさや、子どもにとってどんなに良い事かといった話をサークルの方に聞くと、サークルに入ろうかな...と思う人もいたかも。

(記名なし)

自然にわき出てくる子どもの言葉や笑顔が親として宝です。読み聞かせを通し、子どもが本に興味を持ち、本が好きになって欲しいです。また、心を耕す糧にしたいです。今回参加させていただき本当に良かったです。ありがとうございます。

(記名なし)

今の公民館図書室は「本を置く場所」になっています。もっとゆったりとしたスペースで学生が勉強出来たり、お年寄りが散歩の途中で立ち寄れる場所になって欲しい。本の展示や紹介ももっと目につくように沢山して欲しいです。

春松幼稚園 今村祐理子

そのほか

他の園の様子が多かった。他のお母さんの考えが聞けて良かった。町内ボランティアの実情がわかった。図書室の子どもの読書推進の状況が多かった。絵本や読み聞かせの参考になった。など



城下町のわだい

みんながまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。
ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取上げ掲載していきたいと考えています。
みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

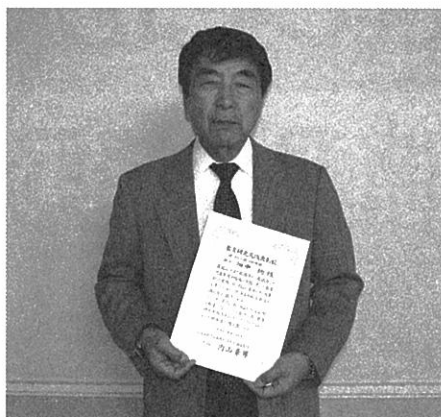
8月22日(月)

羅臼幼稚園が 教育研究実践 表彰校に



羅臼幼稚園（園長 畑中稔）が、これ

までの教育研究への取り組みに
対する姿勢と成果を評価され、
（財）日本教育公務員弘済会北
海道支部より教育研究実践表彰
校として表彰されました。おめ
でとうございます。



9月28日(水)

長年溜まった 泥を一掃



（有）羅臼清掃社（代表
石橋謙治）のみなさ
んが、会社の慈善事業
の一環として、自然と

緑の村（農林漁業体験実習館）
広場の池の汚泥を取り除いて下
さいました。本格的な汚泥の除
去は、体験実習館が開館して以
来初めてで、一日がかりの作業
となりました。あ
りがとう
ございました。



10月2日(日)

秋晴れの中、大盛況



自然と緑の村広場において、知床スマイル・エコプロジ
ェクトによる第3回秋まつりが開催されました。会場に
は、町内各女性団体などの出店ブースのほか、エコ石鹸
作り体験やビンゴ大会、餅まきも行われ、パントマイム
風船パフォーマンスでは、子供たちも大喜び。当日は、健康づくり
事業スタンプラリーも同時開催され、たくさんの方で賑わいま
した。



10月5日(水)・10月26日(水)

みんなでサケを楽習 (学習)

羅臼漁業協同組合定置青年会 (会長 菅原史大) のみなさんが、小学5年生を対象に秋鮭を関する出前授業を行いました。秋鮭漁や海洋深層水、養殖事業をDVDで学んだ後、「もやい結び」の実践、後半には「鮭フレーク」の調理をして、お昼にみんなで美味しくいただきました。



10月6日(木)

羅臼昆布を使用した新商品発売

(株)バスクリン (代表 古賀和則) と羅臼漁業協同組合 (代表 田中勝博) の共同企画による白髪用ヘアカラートリートメント「髪姫」の商品発表会が開催されました。(株)バスクリンの研究では、羅臼昆布は美髪成分のアミノ酸含有量が昆布の品種の中でも最も豊富とのこと。発表会の中で田中組合長は「羅臼昆布の消費が増え、さらに羅臼町のPRとなれば。」とお話しされていました。



10月6日(木)

雨にも負けず、町をきれいに

中高一貫教育の取り組みとして、町内11ヶ所において中学生・高校生による一斉清掃が行われました。午後から開始された清掃ですが、終盤に突如の大雨。悪天候にも負けず全員が協力して取り組んでいました。お疲れ様でした。



10月8日(土)

知床の秋の景色・味覚を堪能

知床峠を歩く秋のイベント「知床紅葉ウォーク2011」(主催・知床紅葉ウォーク実行委員会)が、326名の参加を得て盛大に開催されました。町外からも多くの方々が参加され、ゆつくりと景色を見ながら歩く人やゴールを目指して黙々と歩く人など、人それぞれに秋の知床峠を楽しみました。6合目付近では、タラバガニの味噌汁も振る舞われ、秋の味覚も楽しむことができました。



10月9日(日)

タスキをつなげ！町内12・55kmを疾走

町で最大のスポーツイベントである第21回クナシリ眺望駅伝競走大会(主催・羅白町体育協会)が開催されました。総合運動公園駐車場から羅白町役場までの12・55kmを5区間(1人約2.6km)で町内41チーム205名の選手が力強くタスキをリレーしました。当日は天候も良く駅伝日和となり、大会新記録1個、区間新記録11個と新記録が続出する大会となりました。



10月17日(月)

元気いっぱい防火の誓いを宣誓

秋の火災予防啓発運動として、しれとこ幼年消防クラブ(羅白幼稚園)へ一日ちびっこ消防士伝達式が行われました。防火の誓いを宣誓後、怖がることなく、放水や梯子車の搭乗を体験しました。これから空気が乾燥する時期です。みなさんも火災に気を付けてください。



10月14日(金)

地産地消で美味しい給食

今年度も地元羅白で獲られた魚など、各団体(一覧)のご協力により提供いただき、町内小・中学生の給食として振る舞われました。これからも美味しく安全な地元食材をたくさん食べて下さいね。



魚種	協力団体	提供数量
ます	小定置部会	120kg
サケ	定置部会	400kg
イクラ	定置部会	500g×62パック
いか	いか釣り部会	100kg
スケソ	スケソ刺網部会	150kg
昆布	昆布漁業部会	45kg
ほっけ	刺網漁業部会	360匹
カレイ	刺網漁業部会	680枚
ドスイカ	刺網漁業部会	80kg
ほたて	ホタテ潜水部会	700枚
ほっけのみれ	刺網漁業部会 漁協女性部	20kg
サンマ	(有)大市岡商店	700匹
鮭節	(株)のりとも朝倉商店	15kg

※加工(三枚おろし等)は羅白町水産加工振興協会のご協力をいただいております。

10月31日(月)

羅白町体育文化振興基金へ寄附

陶芸サークル「織部」のみなさんが、第3回秋まつりにバザー出店して得た収益金を、羅白町体育文化振興基金へ寄附して下さいました。ありがとうございました。



11月4日(金)～11月6日(日)

芸術の秋、日頃の成果を発表

今年で41回目となる羅臼町総合文化祭が開催されました。
3日間に凝縮された催しでは、各団体・個人の活動の成果が披露されました。前日からの会場設営も含め、参加者一体となつて取り組んだ文化祭。期間中はこれまでの苦勞も癒されるたくさんの方々の笑顔が溢れる会場となりました。



体育館アリーナでは13団体13個人409点の作品を展示されました。



第31回町民小劇場では14団体22演目の発表がありました。



第9回子ども祭りでは11の催し物が行われました。



今回は喫茶コーナー「Cafeあしる」も出店

撮影：羅臼高等学校写真部のみなさん

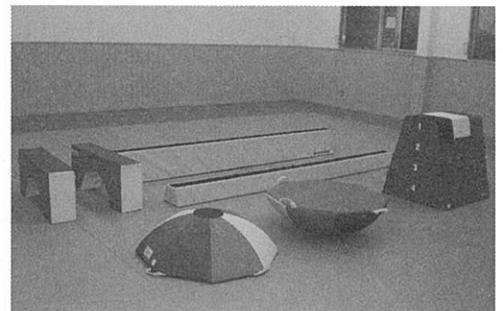
宝くじの助成金で備品を整備しました

町民体育館では、下記の助成事業により、「ブロックマット等体力向上備品」27種類82品を購入いたしました。

柔らかい材質でできた様々な形状のブロックを組み合わせ、移動系・バランス系の運動を行うことにより、効果的な子どもの体力向上が図られたり、レクリエーション等を目的として、青年から高齢者まで幅広く活用できます。

これらの備品は、町内で開催されるコミュニティ活動に利用できるように助成を受けたもので、指導及び貸出をしております。

ご希望の方は、羅臼町民体育館（TEL87-2408）までお問い合わせください。



財団法人自治総合センター コミュニティ助成事業

この事業は、同センターが全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、住民のコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的に行われています。

指名手配被疑者の検挙にご協力を！

平成23年8月末現在、全国の警察から指名手配されている者は、警察庁指定特別手配被疑者として地下鉄サリン事件などで特別手配しているオウム真理教関係被疑者3人を始めとして、約970人に上っています。

これらの被疑者は、殺人、強盗等の凶悪事件、暴行、傷害等の粗暴事件、窃盗事件、詐欺、横領等の知能犯事件などに関して手配されており、再び犯行を行うおそれがあります。

警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定した上で、11月中に全国警察の総力を挙げて追跡調査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいるところです。

この指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、国民の皆さんのご協力が是非とも必要です。

指名手配被疑者によく似た人を見掛けたといった情報など、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いします。

【お問い合わせ先】

釧路方面中標津警察署 TEL (0153) 72-0110

寄付・寄贈
ありがとうございました

知床・羅臼まちづくりの基金

【診療所建設事業】

山崎 法子 様

村山 昌弘 様

吉岡 和守 様

齊藤 忠志 様

佐々木 修 様

佐々木 祐士 様

岩瀬 均 様

松緑神道大和山羅臼天水支部

チャリティーバザー実行委員長

山下 明久 様

(平成23年9月13日～11月2日)

受付分掲載

＝町民の皆さん、道の駅「知床・らうす」をご利用ください＝

町内本町にある道の駅「知床・らうす」では、観光客の方々への観光案内の場としてだけでなく、町民皆さんにもご利用いただけるように工夫をしております。

1階では観光パンフレットはもちろんですが、羅臼町が話題となった新聞記事等の掲示もしております。

2階では、休憩できるベンチやテーブルを置き、展示スペースも設けております。



2階スペースでは、個人のサークルの催しなどをお知らせする場所としてもご利用が可能です。

チラシやポスター、パンフレット等がございましたら、ぜひ『知床羅臼町観光協会』までご相談ください。

なお、工夫を凝らした館内レイアウトは、観光案内所職員が時々変更しております。

お気軽にお立ち寄りくださいませ。

<知床羅臼町観光協会 ☎0153-87-3360>

TAXコラム (税務財政課通信)

「町税の最終納期限は、12月26日です！」

町税の第4期分(最終)と国民健康保険税の第7期分の納期限は、12月26日(月)となっておりますので、期限内に納税するようお願いいたします。

なお、一度に納税できない方は、納税相談を行っておりますので、気軽にご相談ください。

また、休日窓口や夜間窓口も随時開設しておりますので、ぜひご利用ください。

「納税は、便利な口座振替で！」

町税等は、銀行などの預貯金から口座振替の方法で納めることができます。

口座振替を利用されますと、わざわざ納期ごとに金融機関や役場にお出かけいただくことなく、自動的に預貯金から振り替えられます。

手続きは簡単ですし、通常は一度のお申し込みで、翌年度以降も継続されます。

詳しくは、役場税務財政課までお問い合わせください。

「12月は、滞納整理強化月間です！」

税務財政課では、12月を「滞納整理強化月間」と定め、高額及び悪質な滞納者に対しては、預貯金、給与、生命保険等の差押えを執行し、収入確保に努めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

<お問合せ先> 役場税務財政課 TEL87-2113

赤ちゃん誕生

(敬称略)

(掲載はいずれも平成23年9月16日～平成23年11月15日受付分)

おくやみ申し上げます

(敬称略)

(掲載はいずれも平成23年9月16日～平成23年11月12日受付分)

混声合唱団コールリンデンバウム 創立20周年を向かえて

去る10月22日(土)に創立20周年記念演奏会を開催した混声合唱団コールリンデンバウム。今回は、結成当初から団長を務められている高橋宏さんにお話を伺いました。

「当団は、羅臼町開基90年記念事業の際に作曲された『知床讃歌』がきっかけで、65名の団員で結成されました。残念ながら、結成当初の団員は私だけとなりましたが、新たな仲間も増え、現在は小学生から70代までの男性6名女性16名の22名で活動しております。

これまで、色々な演奏会を開催したり、参加してきました。それぞれ思い出深いものばかりですが、その中でも平成12年11月に羅臼町100年記念事業の一つとして行われた町民ミュージカル『風の吹く町』に参加したことは印象に残っています。誰もがミュージカル未経験な中、不安だったのを思い出します。関係者のご協力もあり、無事終了したことです。そして、たくさんの方と繋がりを持てたことが嬉しかったですね。

今後の目標としては、結成のきっかけとなった羅臼の合唱組曲『知床讃歌』を再び歌い、後世に伝えていきたいです。五章からなる素晴らしい組曲を歌



混声合唱団コールリンデンバウムでは、団員を募集中です。お問い合わせは、羅臼町公民館 87-2004 事務局 福田晶子 87-4092まで

い続け、多くの方に知ってもらおうことが出来たら嬉しいですね。」
高橋団長と話中で、歌を想い、歌うことが心から好きだと伝わるインタビューでした。

人の動き

平成23年10月末現在
() 内は平成23年8月末対比

人口	5,954人	(+ 1)
男	2,950人	(- 2)
女	3,004人	(+ 3)
世帯	2,187世帯	(- 2)

編集後記

みなさん、今年の秋はどのように過ごされたでしょうか？

「文化の秋・スポーツの秋」と言われるように、町内でもたくさんの事業が開催されました。

取材の機会が増えると、撮影する機会も増えます。カメラの腕がまだまだ足りない私にとっては、苦勞が絶えない季節でした。(N)

羅臼いさり火吟社

撥弾む津軽じょんがら秋まつり
地の果てへ続く径なり秋の色
果しなき北の大地の花野かな
迫りくる登車のベルや露時雨
水打って月忌の僧を迎えたり
鯨風収まる気配なく一日
朝露や声かけあいて散歩道
地平まで琥珀のうねり麦の秋

羅 千 英 恭 佳 日 白 鹿
牛 帆 美 輔 雪 奈 浪 山

9月例会句
平成23年9月

俳句同好会「羅臼いさり火吟社」では投句を募集致します。住所・氏名・年齢・電話番号を明記し送付していただくか、左記までお問い合わせ下さい。
〒086-1834 羅臼町礼文町
羅臼いさり火吟社事務局 小野寺千鶴枝(電話0153-8712569)

